



星に語りて～Starry Sky～ 映画上映会のお知らせ



日時:2022年1月23日(日)

場所:ガレリアかめおか大広間

1回目 開場:10時 開演:10時30分

2回目 開場:13時30分 開演:14時

3回目 開場:16時30分 開演:17時

※上映時間:115分

今年は、東日本大震災から10年の節目です。「震災を忘れないために」ということでテレビ番組等でも特集が組まれていました。ただ障害のある方々にスポットを当てた特集はなかったように思います。

障害のある方々には災害情報が伝わらなかったり、伝わっても1人で避難できなかったりする事実を、1人でも多くの方々に知っていただきたいです。

この映画をきっかけに、災害は身近に起こるものだとことを、考える機会としていただけたらありがたいです。

あらすじ

岩手県陸前高田市の共同作業所『あおぎり』は、津波の直接的な被害からは免れたが、仲間の一人を失い落胆する利用者たちを、女性所長が励ましなが、一日も早く障害のある人が日常を取り戻せる様に歩み始めていた。

そんな中、全国障害者ネットワークでは、日本各地のグループが連携して支援活動を始めようとした矢先、「障害者が消えた」という情報が入り、避難所を回っても障害のある人がほとんど居ないという不可思議な現実と直面する。一方、福島県の南相馬市では、原発事故により避難を余儀なくされていたが、共同作業所『クロスロードハウス』の代表らは、避難出来ずに取り残された障害のある人たちを、放射能の危険と闘いながら支援を続けており、安否確認のための障害のある人の情報が必要だったが、個人情報保護を理由に開示されなかったのである。法律により守られる人権は支援の障壁となり、一刻を争う人命救助との狭間で苦しむ支援員たちと、被災した障害のある人たちの知られざる実情とは、...

お問い合わせ先：広報・参加協力券担当（湯浅） 電話：0771-24-2596



デイセンターぽれぽれに

新しいお風呂が届きました！

ぽれぽれが開所当初から使用していた、入浴設備（特殊入浴装置）が老朽化してきたことで、度々不具合が出てくるようになってきました。「お風呂は気持ちいい！」とメンバーのみなさんが楽しみにしている入浴の時間、新しい浴槽に買い替えて、メンバーも職員も安心して入浴できるようにしたい！と昨年、社会福祉法人清水基金の「社会福祉法人助成事業」に応募しました。今年の1月、助成決定通知が届き、8月に新しい浴槽に入れ替えることができました。

新しくなった設備、今いるメンバーが心地よく入浴できることはもちろん、これから入浴を希望される方にも使っていただければ、大切に使用していきたいと思えます。



農福連携の取り組みについて をご紹介します!

農福連携とは

障害のある方が農業分野で活躍することを通じ、自信や生きがいを持って社会参画を実現していく全国的な取り組みです。農福連携事業に取り組むことにより、就労機会や生きがいづくりを生み出すだけでなく、地域の課題(担い手の減少・従事者の高齢化・耕作面積の減少(耕作放棄地の増加))を解決することを目的としています。

きょうと農福連携センター 中サテライト業務

亀岡福祉会では、3年前より京都府から「きょうと農福連携センター中サテライト業務」を受託し、事務局を務めています。この中サテライト地域には(亀岡市・南丹市・京丹波町の2市1町)京都丹波農福連携推進協議会(以下、協議会)が設置されており、圏域の福祉事業所や南丹保健所や普及センターなどで構成されています。地域での農福連携の発展やプロジェクトの推進を目的に、農業技術や制度に関する情報交換や地元でのマルシェやフォーラムの開催などをおこなっています。また今年度は農家や企業からの「草刈りをしてほしい」「収穫を手伝ってほしい」

依頼を引き受けてくださった他事業所の活動



依頼を引き受けてくださった他事業所の活動

「野菜を作ってほしい」「野菜の加工をしてほしい」などの依頼を、地域の福祉事業所へ発信、調整をおこなう、「受注コーディネート業務」を強化しています。

亀岡福祉会での取り組み

亀岡福祉会は農作業を直接の作業科目としてはおこなっておりませんが、それぞれの事業所では地域からの要望に応じた取り組みをおこなっています。かめおか作業所では援農として地域の農家に赴き草引きや収穫、出荷作業などをおこなっています。また昨年度より、地域の特産品の加工(商品化)もおこなっています。第二かめおか作業所では農家の方が使った米袋を再利用できるようなゴミを払い、穴をふさぎ、畳むといった作業を請け負っています。第三かめおか作業所では長年おこなっている草刈り作業の依頼が多く寄せられ、日々フル稼働しています。

今後に向けて

私たちは農家や福祉事業所だけでなく、地域、企業、学校など様々な人を巻き込み、地域の課題を「仕事」を通じて解決し、つながることで多様な人が関わりあう新たな地域コミュニティが形成されていくことを目指しています。コロナ禍で出来ることは限られています。マルシェやフォーラムなどを通して、より多くの市民の皆さんに「農福連携」を知っていただき、仕事を通じて「地域のお役立ち」をおこなっていきます。

農福連携に関する問い合わせ

きょうと農福連携センター 中サテライト事務局(第三かめおか作業所内)

担当…阿部洋平

電話…0771-211-2275



かめおか作業所の草引き作業



第二かめおか作業所の米袋作業



第三かめおか作業所の草刈り作業

私たちと一緒に働いてみませんか？



グループホーム支援員を募集しています！

時給 **940円** ★未経験OK
★週1回勤務可

宿泊手当有、仮眠休憩有

時間

- ① 17:00~翌10:00 (仮眠休憩有)
- ② 16:30~19:00 (夕食づくり)
- ③ 16:30~21:00 (夕食づくり、生活支援)
- ④ 7:00~9:30 (朝食づくり)

★勤務時間や日数はご相談させていただきます

地域みんなで一緒に取り組んでいるお仕事です。

- 【仕事】グループホームでの生活支援 (朝食づくり、夕食づくりなど)
- 【待遇】年度末賞与あり、通勤手当あり、マイカー通勤可
- 【勤務地】社会福祉法人亀岡福祉会が経営するグループホームです。すべて亀岡市内です♪
- 【応募】まずはお気軽にお電話ください。質問・相談などもお気軽に!!

【お問い合わせ先】
社会福祉法人亀岡福祉会
亀岡市葦田野町佐伯大門30-1
☎0771-24-2596 (担当/井内)

時

大学卒業後、私が亀岡福祉会に就職して半年になりました。最初はメンバーの人たちと上手くやっていけるのか不安でいっぱいでした。実際に福祉会に入ったばかりの時は、メンバーの名前を覚えることやコミュニケーションをとるのに苦労しましたが、少しずつメンバーと仲良くなれたかなと感じています。

最初は自分から話しかけに行かないとメンバーとは関わられませんでしたが今ではメンバーの方から私に声をかけてくれることが多くなりました。だんだん私のことを受け入れてくれるんだと感じ嬉しかったです。

また最近では車の免許を取得し、メンバーの送迎もできるようになりました。だんだんとできることが増えていき、メンバーの力になれば嬉しいなと考えています。私自身まだまだ力不足な所がありますが、まずは外勤グループの作業の草刈りをもっとできるようなってメンバーが困ったときに助言できるぐらいがんばりたいと思います。

(N)

ご寄付 9月/10月

10/27	9/21	9/1
太田 明博 様	太田 明博 様	M H 様
お米 60 kg	お米 60 kg	お野菜

ご寄付ありがとうございました。